

**令和元年度 保護者等からの事業所評価の集計結果（公  
表）**

公表：令和2年2月10日

事業所名 児童発達支援ひだまりっこa

保護者等数（児童数） 11

回収数 9

|             |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                | ご意見を<br>踏まえた対応  |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|-------|--------------------|---|
| 環境・<br>体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。   | 9  | 0             | 0   | 0     | 無                  |   |
|             | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか。  | 9  | 0             | 0   | 0     | 無                  |   |
|             | ③ | 生活空間は、子どもの状態に配慮した環境調整が行われているか。<br>事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮（手すりやスロープの設置等）が適切になされているか。 | 9  | 0             | 0   | 0     | ・エレベーターが狭いように感じます。 | ・ご不便をおかけし申し訳ありません。こちらの設計ミスです。このことを踏まえ、ぶるーむの風のエレベーターは大きく設計されたものにしてあります。  |
|             | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。                           | 9  | 0             | 0   | 0     | 無                  |   |
| 適切な支援の提供    | ⑤ | 児童発達支援計画 <sup>i</sup> は子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、作成されているか。                     | 9  | 0             | 0   | 0     | 無                  |   |
|             | ⑥ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。   | 9  | 0             | 0   | 0     | 無                  |   |
|             | ⑦ | 活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか。  | 9  | 0             | 0   | 0     | 無                  |   |
|             | ⑧ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。                                       | 7  | 0             | 0   | 2     | 無                  | お便りや個別支援計画にも織り交せてありますが、ほぼ毎月、ヴィヴァン保育園新柏・亀甲台様との交流会を行っております。その日のスタッフ体制やご利用者様によって、見合わせる時もあります（安全が確保されていると判断したときは行きます）。また、園での感染症の発生状況を確認し、参加するか否かを管理者が判断しています。 |

|          |   | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ         | わからない       | ご意見  | ご意見を<br>踏まえた対応  |
|----------|---|--|----|---------------|-------------|-------------|--|---|
| 保護者への説明等 | ⑨   | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。  | 9  | 0             | 0           | 0           | 無  |   |
|          | ⑩   | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング <sup>iii</sup> 等）が行われているか。                         | 7  | 2             | 0           | 0           | ・aだけでなく、ピーチ・ひだまりっこ・ひだまりと異年齢でのママたちとの接点を作れるのはありがたいです。  | （法人全体として）家族支援として年間予定で研修会・勉強会・お話し会などのお便りを配布しております。ただ、障害特性により参加しづらいプログラムもあるとは思いますが、aのご利用者様には是非参加して欲しい企画の時は、再度お便りや口頭でお誘いしますので、是非とも参加していただければと思います。 |
|          | ⑪   | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。                              | 9  | 0             | 0           | 0           | 無  |   |
|          | ⑫   | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。  | 8  | 0             | 0           | 0<br>記載忘れ：1 | 無  |   |
|          | ⑬   | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。                                       | 8  | 0             | 0           | 0<br>記載忘れ：1 | 無  |   |
|          | ⑭   | 子どもや保護者からの相談や苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や苦情があった際に迅速かつ適切に対応されているか。 | 7  | 0             | 0           | 1<br>記載忘れ：1 | 無  | 法人の苦情対応マニュアルに沿って適切かつ丁寧な対応を心がけます。言いにくい苦情は、匿名で出せる「投書箱」も玄関の靴箱の上にありますので、何かございましたらご利用いただければと思います。相談についてもその都度適切な返答ができるよう努めてまいります。                     |
|          | ⑮   | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。   | 8  | 0             | 0           | 0<br>記載忘れ：1 | 無  |   |
| ⑯        | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。 | 7  | 0  | 0             | 1<br>記載忘れ：1 | 無           | 事業所自己評価につきましては毎年一回ホームページ上で公表しております。また、お便りの発行が遅れ、行事予定がわかることが遅くなってしまうことがありました。申し訳ありません。出来るだけ月初～中旬には発信してまいります |   |

|             |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない       | ご意見 | ご意見を<br>踏まえた対応   |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|-------------|-----|--|
|             | ⑰ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか。                                | 8  | 0             | 0   | 0<br>記載忘れ：1 | 無   |  |
| 非常時等の<br>対応 | ⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。 | 7  | 1             | 0   | 0<br>記載忘れ：1 | 無   | 緊急時対応・防犯（防災）・感染症対策マニュアルについては、ご契約時にご説明と資料の配布をしております。昨年アンケートをうけ、今年からaに特化した防災時（緊急時）マニュアルを作成し、aの入口に貼付展示し、いつでも見ることができるようにしています。 |
|             | ⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。              | 7  | 0             | 0   | 1<br>記載忘れ：1 | 無   | 法人として年に一回防災訓練をしています（消防署来所していただき）。また、ひだまりっこ・ひだまりっこaは、隔月での避難訓練をしています。なるべくみんな参加できるように1週間毎日行っています。避難用具の選定や再考も行っています。           |
| 満足度         | ⑳ | 子どもは通所を楽しみにしているか。                                   | 7  | 0             | 0   | 1<br>記載忘れ：1 | 無   | 今後ともお子様、ご家族、ご利用者様が楽しんで通所できる事業を安定して継続できるよう、スタッフ一丸となって頑張っておりますので、よろしく願い致します。   |
|             | ㉑ | 事業所の支援に満足しているか。                                     | 8  | 0             | 0   | 0<br>記載忘れ：1 | 無   |  |

<自由記載欄より 全抜粋>

●母の息抜きができて大変助かっています。他の子たちと全く同じにできなくても、仲間を感じられるように活動に参加させていただけるのがとても嬉しいです。

➡母子分離での療育がお母様の息抜きと、お子様の自立心を養っているのでしたら嬉しいです。お子様によって感じる感覚は様々ですので、お子様の障害特性を考えながら、同じ活動の中でもお子様方が様々な感じ取っていただければと工夫するよう心掛けているところを感じ取っていただき、ありがとうございます。

●子供達もちろんだと思いますが、私もクラスの明るく楽しい雰囲気、いつも元気をもらえています。丁寧に優しいケアをしていただいていることが伝わるので、安心してお願いできています。これからもよろしくお願い致します。

➡ありがたいお言葉、ありがとうございます。私共もお子様やお母様方の優しさやパワーに癒されたり、元気をいただいております。これからも一つ一つ丁寧に、安全安楽なケアの提供をしていきます。

●いろいろなことをさせて頂き、ありがたいです！

➡ひだまりっこの活動と一緒に、尚且つ、α独自の活動も織り込みつつ多彩な遊びの提供を考えていきます。

●本人は通所をととても楽しみにしており、職員の方々皆様に感謝しております。笑顔で楽しく活動ができるよう支援して頂き、本人もののび過ごしているように感じます。就学後も同様の支援を受けられるとありがたいです。

➡お子様の笑顔を引き出す支援ができているとしたら嬉しい限りです。ありがとうございます。就学後の放課後デイサービスにつきましても、現在ひだまりαの復活に尽力し、一人でも多くの重心のお子様方が安心して放課後の余暇時間を楽しく過ごせますように、法人及びひだまりで頑張っておりますので、ご支援・ご声援を宜しくお願い申し上げます。

以上

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

（注釈）

i 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための

課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター

ii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。

子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iii 「バリエーション・トレーニング」は、保護者か子どもの行動を観察し、障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえて褒めたり等を

学ぶ点により、子どもが適切な行動を獲得する点を目標とします。